

## 「議会改革特別委員会」中間報告書

本委員会は、本市議会の議会改革について必要な調査、研究を行い、議会改革をさらに推進するとともに、市民に身近で開かれた議会を目指すため、平成26年3月定例会（平成26年3月18日）において設置され、閉会中も継続して調査をしてきたところである。

本委員会は、今日まで9回の委員会を開催し、鋭意協議、検討を進めている。以下、各回の主な調査、研究の内容等について報告する。

### （1）第1回議会改革特別委員会（平成26年3月18日開催）

#### ○正副委員長の互選

- ・委員長に相田博之議員、副委員長に大津力議員が就任した。

### （2）第2回議会改革特別委員会（平成26年4月14日開催）

#### ○今後の方針と日程について

- ・議会改革に関する問題意識の共有化を図るため、議会改革特別委員会の位置づけ・現状報告・開催日程等・開催会場・行政視察・講師による研修会、議会改革特別委員会を原則として公開すること、タブレット端末導入の行政視察の受け入れ、議会改革特別委員会が取り組むべき課題などについて協議し、今後の方針と日程について検討した。

なお、前身の組織である議会改革検討会、議会改革推進会議で検討してきた項目については、代表者会議において振り分けることとした。

また、今後の議会改革特別委員会については、基本的に月1回程度開催し、取り組むべき課題の優先順位については、正副委員長に一任することとした。

### （3）第3回議会改革特別委員会（平成26年5月20日開催）

#### ○検討項目について

- ・平成26年5月20日に開催された代表者会議において、議会改革検討会、議会改革推進会議での検討項目の振り分け先が決定され、予算審査（予算特別委員会の設置）、代表質問制の実施、請願提出者の発言、通年議会については、議会改革特別委員会において今後検討していくこととなった。

また、今後の新たな検討項目については、審議会等への対応、議場、IT関係、複数の常任委員会への所属についてとし、今後の議会改革特別委員会において検討することとした。

### （4）第4回議会改革特別委員会（平成26年6月3日開催）

#### ○委員会の活用について

- ・審議会等への対応、複数の常任委員会への所属、通年議会、請願提出者の発言について協議した。
- 議場について
  - ・議場、傍聴席のバリアフリー、議場の西川材の目隠しボードなどについて協議した。
  - ・議場に国旗・市旗を掲揚することについては、採決の結果、賛成多数で決定した。
- IT関係について
  - ・タブレットの更なる活用と、インターネットを活用した議会運営について協議した。
- 質問形式等について
  - ・議案に対する質疑を会派ごとの代表質問とすることについて協議した。
- 予算審査について
  - ・常任委員会に分割付託しての審査から、予算特別委員会を設置しての審査にすべきかについて協議した。
- その他
  - ・一般質問の答弁者、行政視察受入時の行政視察資料の提供の仕方についても、今後検討していくこととした。

(5) 第5回議会改革特別委員会（平成26年6月19日開催）

- 委員会の活用について
  - ・西部11市の審議会等への議員の参画状況・執行部に対しての委員会協議会などの設置状況・通年議会の検討状況を踏まえて、審議会等への対応、通年議会について協議した。
- 議場について
  - ・議場、傍聴席のバリアフリーの問題、議場の西川材の目隠しボードの活用について協議した。
- IT関係について
  - ・タブレットの更なる活用について、今後のアプリケーションソフトの使用について協議した。
  - なお、いち早くタブレット端末を導入した本市議会としては、今後IT分野に力を入れて議会改革を推進していくこととした。
- 行政視察資料の提供について
  - ・紙媒体による資料配布を廃止し、旧タブレット端末で資料を閲覧してもらい、視察終了後、先方の事務局に資料のデータを送付することとした。

(6) 第6回議会改革特別委員会（平成26年7月31日開催）

- 決算特別委員会の決算審査資料の見直し等について
  - ・平成25年度決算審査について、決算資料、提出資料、審査方法などについて協議した。

○その他

- ・その他の検討項目については、前回に引き続き協議を行い、議場前方に設置しているスクリーンについては、傍聴者が質問者席から一般質問している議員の顔の表情を見ることができるが、映像が鮮明でなく見づらいため、モニターを設置することについて検討した。

(7) 第7回議会改革特別委員会（平成26年8月29日開催）

○今後策定される計画について

- ・平成27年度から始まる4つの計画について、飯能市議会基本条例の第9条第2項に規定している議会との協議の場を設けるかどうかを協議した。

なお、(仮称)飯能市子ども・子育て支援事業計画については、昨年度の議会改革推進会議において、議会との協議の場を設けることが決定していた。

また、平成28年度から予定されている20の計画についても、今後検討していくこととした。

○その他

- ・その他の検討項目については、前回に引き続き協議を行ったが、次回以降の議題については、正副委員長でこれまでの協議を整理してから決定することとした。

(8) 第8回議会改革特別委員会（平成26年11月11日開催）

○今後計画される計画について

- ・平成27年度から始まる3つの計画について、それぞれの計画内容を十分に吟味し協議した結果、飯能市介護保険事業計画及び老人福祉計画（第6期計画）と、第4次飯能市国民健康保険事業財政健全化計画については、議会との協議の場を設けることとし、第4期飯能市障害福祉計画については、議会との協議の場は設けないこととした。

○議案書のペーパーレスについて

- ・当市も含めた5市町議会のタブレットの利用状況を比較して協議した。なお、今後については、執行部も含めた形でお互い議論を重ねていくこととした。

(9) 第9回議会改革特別委員会（平成27年3月4日開催）

○中間報告について

- ・平成27年3月定例会の最終日において、議会改革特別委員会の中間報告を行うこととした。

○議案書のペーパーレスについて

- ・予算書、決算書も含めて、今後どのような形でペーパーレス化を進めていくのがよいのかを執行部とも協議していくこととした。

○一般質問通告者の打ち合わせについて

- ・定例会初日の散会後に開催している一般質問通告者の打ち合わせについては、定例会前の議会運営委員会で発言順序等は既に了承されているため、平成27年6月定例会から行わないことを委員会として決定した。
- 会期中の広報委員会の開催日について
  - ・一般質問3日目の散会後に開催している広報委員会については、平成27年6月定例会から定例会初日の散会後に開催することを委員会として決定した。
- 山間4地区行政センターでの一般質問録画DVDの貸出について
  - ・平成20年3月定例会から貸し出しをしている一般質問録画DVDについては、ホームページから一般質問の閲覧ができるようになったことなどから利用者が減少しているため、平成27年3月定例会から希望者がいた場合は、議会事務局へ連絡いただき貸し出しすることを委員会として決定した。
- 3月定例会最終日に行われている議会内外人事について
  - ・例年長時間に渡る協議を行い、会議時間を延長しているため、今後は議会運営をスムーズに進めるために、今定例会から休会日に代表者会議、議員全員協議会を開催し協議することを委員会として決定した。
- 正副議長の任期について
  - ・慣例で1年間の任期であったが、2年間できることを委員会として決定した。
- 一般質問のできる議員の範囲について
  - ・平成27年6月定例会から議長以外の議員とすることを委員会として決定した。
  - なお、詳細については、今後協議していくこととした。

本委員会の今日までの調査の概要は以上であるが、ペーパーレス化の推進等を図るため、全国に先駆けてタブレット端末の導入を平成24年度に実施して以来、今日まで131自治体の行政視察の受け入れを行った。

今後についてもこれまでの議会改革の成果を踏まえ、現在調査研究中の議案書のペーパーレス化を行うなど、市民により近い議会を目指すための議会改革をさらに推進し、その成果を上げるため、議会運営上の課題の整理及び具体的な議会活性化策に関する調査研究を引き続き行う所存である。

平成27年3月19日

議会改革特別委員会  
委員長 梶田博之

飯能市議会議長 加藤由貴夫 様